

【小学校 中学年】

発 達 段 階 に 応 じ た 目 標
<p>○地震・津波発生のメカニズムの基礎理解</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地震や津波被害の基本的な特徴や様々な危険について理解する。 ・地域の避難場所や避難所について知る。 ・家族との連絡方法について、家庭で話し合い、実践できるようにする。
<p>○自主判断による危険回避・避難行動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己の判断で危険を回避することができる。 ・休日や校外で被災した際には、指定された避難場所や地域の避難所等に避難することができる。

〈各教科等における主な関連内容〉

教科等	単元名	取り扱いの一例
○国語	<p>【3年】 調べたことを整理して書く</p> <p>【4年】 取材したことをもとに学級新聞を作ろう 調べたことをポスター発表で報告しよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマの一つとして、地震・津波を設定し、市内の被害場所を見学・観察したり、体験者にインタビューをしたり、新聞や図書資料を読んだりしてレポート、学級新聞にまとめる。 ・地震・津波について取材したことを整理して、分かりやすい記事を書く。読み手の興味を引く書き方を工夫する。 ・地震・津波について調べたことを整理して、ポスターを使いながら順序よく報告する。
○算数	<p>【3年】 時こくと時間 長さをはかろう</p> <p>【4年】 整理の仕方</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・津波の到達時間や到達距離を用いて、単位の変換に関する問題を作る。 ・津波に関する資料を2つの観点（地名と被害状況など）から分類整理して表にまとめたり、その特徴を調べたりすることができるようにし、特徴や傾向をとらえる。
○社会	<p>【3年】 わたしたちのまち みんなのまち</p> <p>【4年】 わたしたちの県 ・宮城県の地形</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・避難場所や避難経路、過去の津波による被災状況やそれを今に伝える石碑等を調べる。 ・沿岸地域の地形やその特徴として、津波被害が多いことを知る。 ・等高線の学習を通して、避難場所について考える。
○体育	<p>【3・4年共通】 集団行動 着衣泳</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・集団避難を想定して、素早く的確に行動できるようにする。 ・服を着たままで泳ぐ体験を通して、安全な避難のしかたを知る。
○道徳	<p>【3年】 公園ボランティア 〔勤労，社会への奉仕〕</p> <p>【4年】 ぼくの変身 〔不とう不屈，努力〕</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・全国のボランティアの方々に助けられた経験を基に，力を合わせ，進んで人のために尽くす態度を身に付ける。 ・地震・津波の被害にあつて，家や大切なものを無くしても，負けることなく前向きに生きようとする人々の強さを学ぶ。
○特別活動	<p>【3・4年共通】 地震と災害・避難の仕方 ※学校行事「避難訓練」との関連</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地震などによる災害の恐ろしさを知り，避難場所や避難の仕方，家族との連絡方法などを考える。
○総合	<p>【3年】 わくわく塩竈探検隊</p> <p>【4年】 塩竈環境探検隊</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・藻塩作りで地域を元気にしようとしている「顔晴れ塩竈」の人々の取組や震災を乗り越え，再開したBDF工場の見学を通して，津波の被害にあつても，地域活性化の先導となろうという志を学び，地域のために自分ができることを考え，継続的に取り組む。